

平成18年度共同募金運動実績報告

共同募金運動は、昭和22年に日本で生まれました。

「赤い羽根」は、共同募金運動のシンボルです。「赤い羽根」を使うようになったのは、アメリカで水鳥の羽根を赤く染めて使っていたのをヒントに日本では不要になった鶏の羽根を使うようになりました。すでに始まつてから半世紀を越え、人々の幸せを願い、共に生きていこうという「たすけあい」の心に支えられ全国各地で展開されてきました。

今年度皆様から寄せられた寄付金は、全額をいったん社会福祉法人茨城県共同募金会（県共募）に送金します。そして来年度、県共募で決定された金額が県内の民間の福祉団体や福祉施設などに配分されます。石岡市社協でも県共募から配分を受け、福祉団体の活動支援、ボランティア活動

の推進、高齢者や障害者の福祉活動支援等に役立たせていただきます。

また、歳末たすけあい募金は、石岡市社協の実施する歳末援護事業で配分されます。

皆様方の温かいご協力に厚くお礼申し上げますと共に、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。



●赤い羽根募金

10,275,821円

使 途

ボランティアグループの活動や支援、地域福祉を推進する様々な活動への支援、各種福祉団体への助成、社会福祉協議会の活動を推進するために配分しています。

●歳末たすけあい募金

4,811,580円

使 途

市内の準要保護世帯、在宅心身障害児世帯、交通遺児世帯、寝たきり高齢者世帯、認知症高齢者世帯へ年末にお見舞金として配布しています。

平成18年度歳末援護事業配分実績

| | | |
|-----------|------|------------|
| 準要保護世帯 | 442件 | 3,467,000円 |
| 在宅心身障害児世帯 | 58件 | 290,000円 |
| 交通遺児世帯 | 4件 | 44,000円 |

| | | |
|-----------|-----|----------|
| 寝たきり高齢者世帯 | 99件 | 495,000円 |
| 認知症高齢者世帯 | 11件 | 55,000円 |

※剰余金460,580円は県共募へ送金し、来年度の歳末援護事業で使わせて頂きます。